

添付文書

# 取扱説明書

このたびは当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

この説明書には、ご使用になる上で大切な事項が記載されております。ご使用前に必ずお読みの上、正しくお使いください。

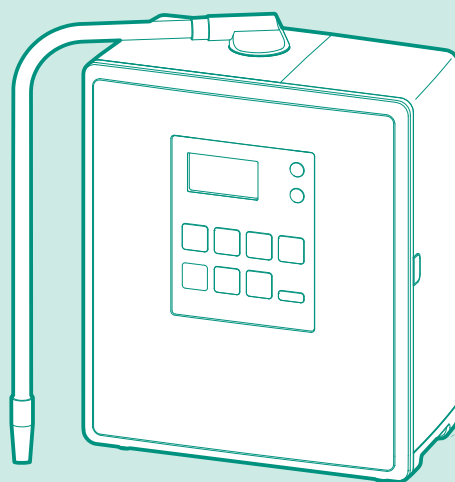
お読みになった後は、別紙の「保証書」とともに大切に保存してください。

## 連続式電解水生成器 (液晶表示付)

# purenano ZX-05

## アルカリイオン整水器S2

家庭用



### 使用目的、または効果

#### 胃腸症状改善のためのアルカリイオン水の生成

- ・胃もたれや胃の不快感をやわらげます。
- ・胃腸の働きを助け、お通じを良好にします。

本書では生成される水の名称として、「アルカリイオン水」・「酸性水」を使用しています。これらはJIS T 2004（家庭用電解水生成器）で用いられる「アルカリ性電解水」・「酸性電解水」に相当します。





## 目次










安全のために必ずお守りください	4
ご使用になる前に	8
各部のなまえ	9
分岐栓の取り付け方	13
本体の設置	16
アルカリオン水・酸性水・浄水を使う	19
アルカリオン水のpH値が低いときは	22
画面切替(水素量、ORP、流量、カートリッジ残量)	23
浄水カートリッジの寿命(残量)を見る	24
衛生水の生成	25
ご使用上のお願い	27
pH(パーハー)値を測定する	28
本体内部の洗浄	29
お手入れ	30
凍結防止について	30
浄水カートリッジの交換	31
このような表示がでたら	34
故障かな…と思ったら	35
製品を廃棄するときのお願い	38
アフターサービスと保証	38
仕様	39

# 安全のために必ずお守りください

- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は次のように区分しています。  
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。









 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、 <b>使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。</b>
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、 <b>使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。</b>

## <絵表示の例>

	<p>⊘ 記号は、「<b>禁止</b>」(しないでください)を示しています。</p> <p> 「分解禁止」       「水場での使用禁止」</p> <p> 「水ぬれ禁止」       「ぬれ手禁止」       「火気禁止」</p>
	<p>● 記号は、「<b>強制</b>」(必ずしてください)を示しています。</p> <p> 「一般的な行為」</p> <p> 「電源プラグをコンセントから抜く」</p>

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

## 警告

 禁止	<p>飲用に合格した水（水道水など）以外は使用しない。 （体調を損なう原因）</p>
	<p>コンセントの定格を超える使いかたや交流100V以外の電源では使用しない。 日本国内専用です。（火災、感電の原因）</p>
	<p>電源コード・電源プラグが損傷するようなことはしない。            ・ステープル（）などで固定する ・傷つける ・加工する ・無理に曲げる            ・ねじる ・引っ張る ・熱器具に近づける ・重いものを載せる ・束ねる            ・はさみ込むなどをしない。（傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災の原因）            ※電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く。            ※電源コードや電源プラグの修理は、お買い上げの販売店または、ピュアナノ ZX-05 サービスセンターへ修理を依頼してください。</p>
	<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。（感電、ショート、発火の原因）</p>
 必ず守る	<p>本体を誤って水中に落としたときは、電源プラグをコンセントから抜き本体を引き上げる。（感電の原因） ※お買い上げの販売店またはピュアナノ ZX-05 サービスセンターへ必ず修理を依頼する。</p>
	<p>電源プラグに付いたほこりなどは、取り除く。 （電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良をおこし、火災の原因） ※電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でほこりをふき取る。</p>
	<p>電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。 （差し込みが不十分だと、感電や発熱による火災の原因）</p>
 電源プラグを抜く	<p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。 （感電の原因）</p>
 水ぬれ禁止	<p>本体は水洗いしたり、水をかけたりしない。 （漏電、感電の原因）</p>
 水場での使用禁止	<p>浴室など湿気の多い場所で使用しない。 （漏電、感電の原因）</p>
 ぬれ手禁止	<p>濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。 （感電の原因）</p>
 分解禁止	<p>本器の改造、分解、修理は絶対にしない。 （火災、感電の原因） ※修理はお買い上げの販売店またはピュアナノ ZX-05 サービスセンターへご相談ください。</p>

# 安全のために必ずお守りください

## ⚠ 注意



必ず守る

次の方はアルカリイオン水を飲む前に医師に相談する。

- ・ 持病のある方、身体の弱っている方あるいは身体に異常を感じている方。
- ・ 医師の治療を受けている方、特に腎臓に障害のある方。

アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善がみられない場合は、使用を中止し医師に相談する。

初めて飲用される方は、レベル1（pH値の目安8.5）に設定し少量（コップ1～2杯）ずつ飲用してアルカリイオン水になれた後、体調に応じてpH値と量を増して飲用する。

- ・ pHの高いアルカリイオン水を飲んだり使用すると、体調を損なうことがあります。

次の方は酸性水を使用する前に医師に相談する。

- ・ 肌の弱い方。
- ・ アレルギー体質の方。

酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、使用を中止し医師に相談する。

アルカリイオン水・浄水・酸性水は生成後速やかに使用する。  
くみ置きする場合は、清潔な密閉容器に入れ冷蔵庫に保存して2日以内に使用する。

- ・ アルカリイオン水と浄水は水の中の殺菌剤（カルキなど）が除去されているため、一般細菌が増えやすいので、長期間保存した水を飲んだり、使用すると体調を損なうことがあります。

使い始めは本体内部の溜まり水を流してから使用する。

- ・ 毎日の使い始めは液晶の準備中の表示が消灯するまで（約1.0リットル）通水してから使用する。
- ・ 2日以上使わなかったときは、液晶の準備中の表示が消灯しても、2分以上通水してから使用する。

腎疾患（腎不全やカリウム排泄障害など）の方はアルカリイオン水を飲用しない。

医薬品をアルカリイオン水で服用しない。

pH10以上の水（強アルカリ）を直接飲用しない。（体調を損なう原因）

- ・ 飲用にはpH9.5前後「レベル3（日常飲用）」をおすすめします。また、1日あたりの飲用量は0.5リットルから1リットルを目安にしてください。

次のような水は飲まない。（体調を損なう原因）

- ・ 酸性水
- ・ 排水ホースから出る水
- ・ 洗浄中の水
- ・ 衛生水



禁止

付属のpH測定液以外のものは使用しない。

- ・ 付属品または別売品をお使いください。

アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器などは使用しない。

- ・ 容器が変色したり、傷むことがあります。




- ・ 本体側に35℃以上のお湯を流さない。（故障の原因）

- ・ 分岐栓に60℃以上のお湯を流さない。（やけどまたは故障の原因）

アルカリイオン水・酸性水・浄水・衛生水を魚などの飼育水として使用しない。

- ・ 環境が変わり、魚などが死ぬことがあります。

## ⚠ 注意

 禁止	<p>pH測定液や測定液の入った水は飲んだり、目に入れたりしない。            (体調を損なう原因)</p>
	<p>洗浄中表示やすすぎ表示、準備中表示中に出てくる水は飲まない。            (体調を損なう原因)</p>
	<p>衛生水はpH2.5程度の強酸性水なので絶対に飲用しない。(体調を損なう原因)</p>
	<p>衛生水を使用して身体に異常を感じたときは、速やかに使用を中止して            医師に相談する。</p>
	<p>衛生水カートリッジには、使用できる食塩以外入れない。(故障の原因)            使用できる食塩については、27ページ「使用できる食塩」参照。</p>
	<p>衛生水は保存しない。(発生する塩素により、体調を損なう原因)</p>
	<p>衛生水に金属製食器や指輪を漬け置きしない。(さびたり、変色する原因)</p>
 火気禁止	<p>pH測定液は、アルコール類が含まれているので火気に近づけない。            (火災の原因)</p>
 必ず守る	<p>設置後及び長期間(目安:1週間以上)使用しなかった場合は、通水して水漏れ            が無いこと、動作や表示に異常が無いことを確認する。また、付属のpH測定液            で必ずpH値を測定し、レベル3(pH値の目安9.5)がpH10を超えていない            ことを確認してから使用する。その後も定期的(1か月に1回以上)に測定する。</p>
	<p>電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグ            を持って抜く。            (感電、ショート、発火の原因)</p>
	<p>本体に水が付着した場合は、ふき取る。(故障の原因)</p>
	<p>長期間(1週間以上)使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。</p>
	<p>衛生水を生成、使用、排水するときには、塩素臭がするので換気扇を回す、窓を            開けるなど換気をよくして使用する。            (体調を損なう原因)</p>
	<p>衛生水や排水ホースから出る水が目に入ったときは、すぐに水道水で洗い流す。            (体調を損なう原因)</p>
	<p>ステンレス製のシンクで衛生水を生成、使用、排水した後は、水道水で洗い流す。            (シンクが変色する原因)</p>
	<p>衛生水が衣類や髪に付着したときは、水道水で洗い流す。            (脱色する原因)</p>
	<p>お使いになる方へのお願い。            ・この製品は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人            (お子様を含む)が単独で製品を使用することを意図していません。            ・この機器でお子様を遊ばせない。</p>

- 4つの水を使い分け 用途に合わせて上手にお使いください。

		用 途	pH値の目安	
pH調整ボタン	アルカリイオン水	強アルカリ	アクの強い食材（ゴボウやコンニャクなど）の調理などに。 <b>(△注意)</b> 直接飲用しないでください。	10~11
		レベル3	日常飲用、コーヒー、紅茶、煮物、汁物などに。	9~9.9
		レベル2	飲み慣れ、お米を炊くときなどに。	8.5~9.5
	レベル1	飲み始めに。	8~9	
	浄水	カートリッジによりろ過された水です。 薬の服用、ミルク、飲用などに。 ※電気分解はされていません。	—	
	酸性水	洗顔に。 <b>(△注意)</b> 飲用しないでください。	4.5~6.5	
衛生水		通水路やまな板などの洗浄に。 <b>(△注意)</b> 飲用しないでください。	2.5~3.5	

- 捨て水ゼロモード搭載  
「捨て水ゼロ」点灯中は生成開始時の捨て水がなく、すぐにご使用できます。
- 見やすい液晶表示
  - 液晶表示で使用している水がひと目で確認できます。
  - pH(ペーハー)、溶存水素量、ORP(水の酸化還元電位)、総流量、通水量(カートリッジの使用可能残量)を表示します。
- ボタン操作ひとつで電解能力を上げる「プラス水素モード」と「Hiモード」を搭載  
pH値が上がりにくい地域で簡単設定  
pH測定値がpH値の目安より低いときに「プラス水素モード」を使用してください。  
同時に水素発生量も増加します。  
「プラス水素モード」を使用してもpH値が目安の範囲に入らない場合は、「Hiモード」を使用してください。  
※水質や使用条件により、上がるpH値に幅があります。

### ● 水のpH（ペーハー）とは

水中の水素イオンの量を表し、水がアルカリ性か酸性かを表す指標です。

酸性                      中性                      アルカリ性  
(小さい数値) ← (7) → (大きい数値)

### ● 溶存水素量とは

水の電気分解によって発生するアルカリ側の水素量の目安を表示します。

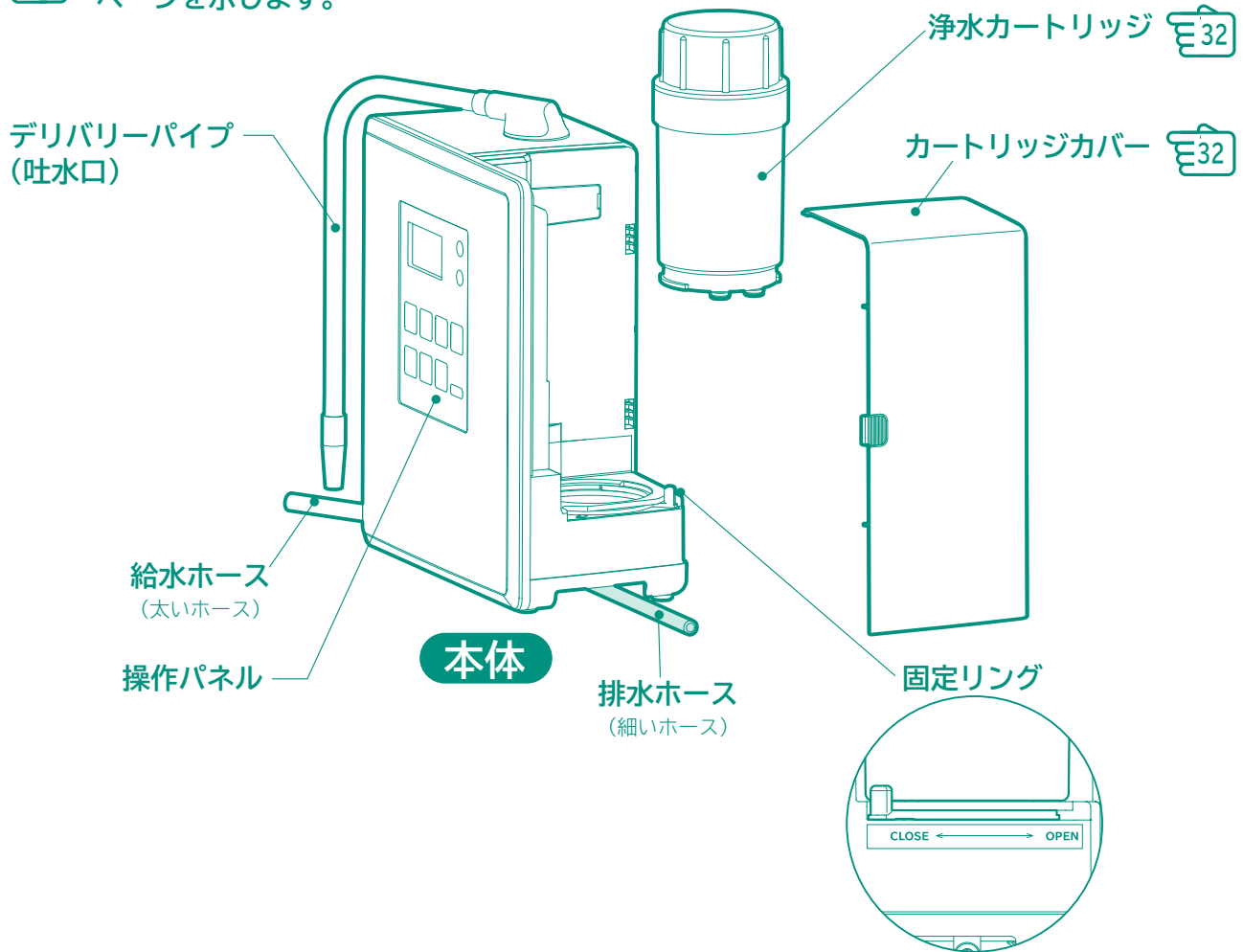
### ● 水のORPとは

物を酸化および還元する電気的エネルギーを表す指標です。

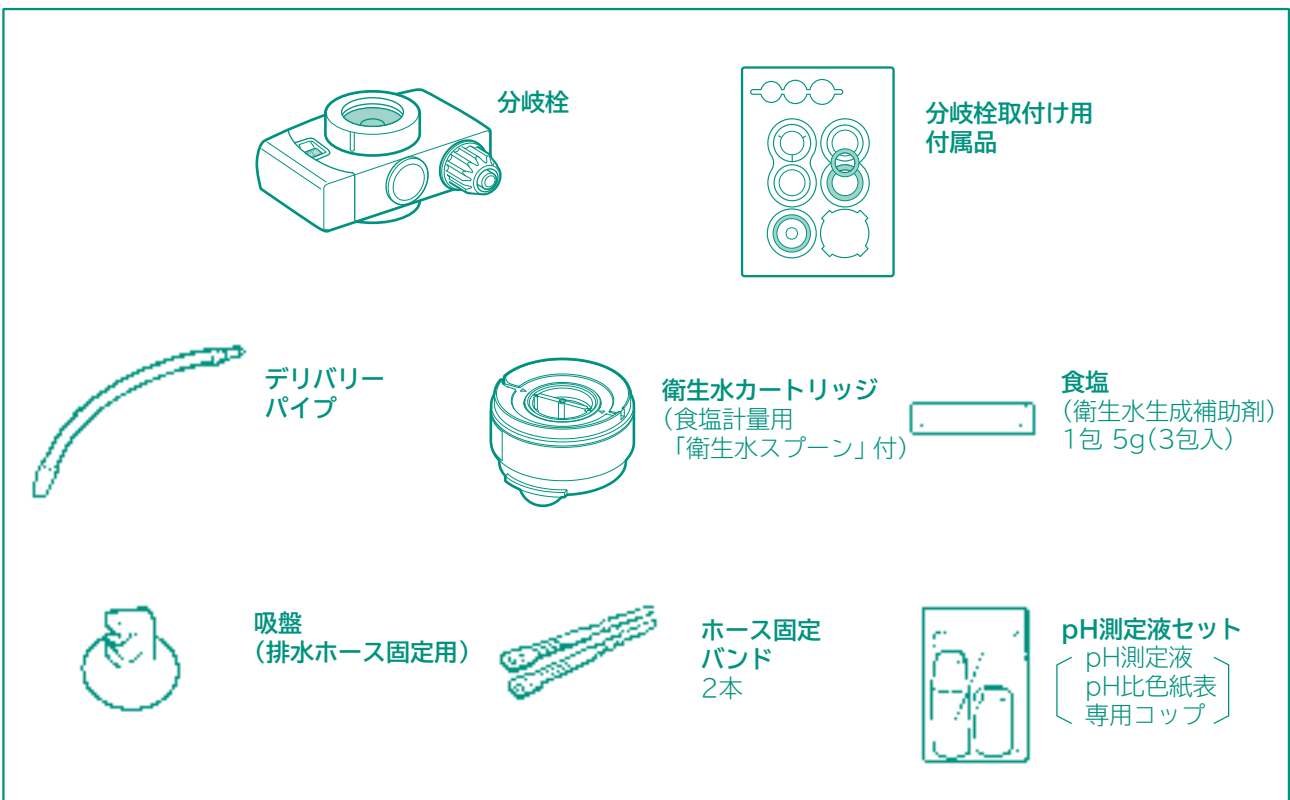
- プラスの値が高いほど酸化する力が強くなります。
- マイナスの値が低いほど還元する力が強くなります。



 中の数字は説明のあるページを示します。

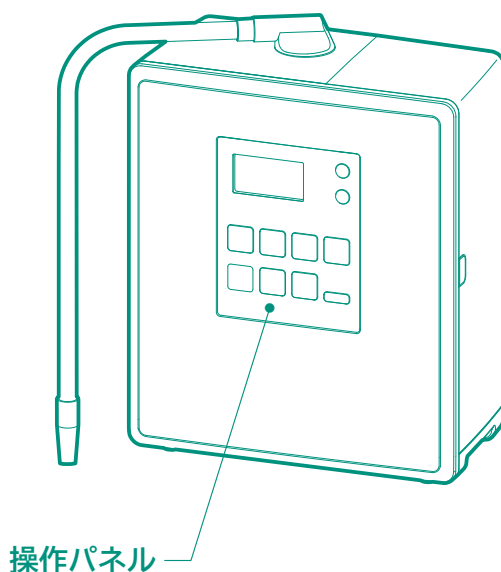


## <付属品>



# 各部のなまえ

## <操作パネル>



操作パネル

中の数字は説明のあるページを示します。

### 液晶表示部

デリバリーパイプから出る水のpH値（浄水の場合は「—」を表示します）、溶存水素量、ORP値とデリバリーパイプと排水ホースから出る水を合わせた総流量とカートリッジの使用可能通水量が表示されます。

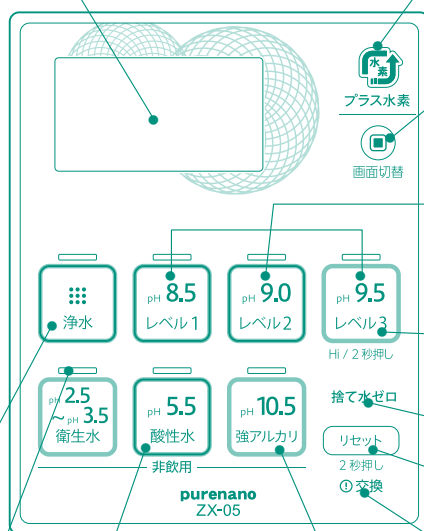
（上記の数値は目安です）

※実際に生成される水は、水質や流量の変動でpH値、溶存水素量、ORP値が安定しない場合があったり、通水量に誤差が生じる場合があります。

### 液晶表示内容



※全部が同時に表示することはありません。



プラス水素ボタン

画面切替ボタン

レベルボタン

Hiモード設定ボタン   
（2秒間長押しにより設定）

捨て水ゼロランプ

カートリッジ交換リセットボタン

カートリッジ交換ランプ   
（ランプが点灯すると「①交換」を表示します）

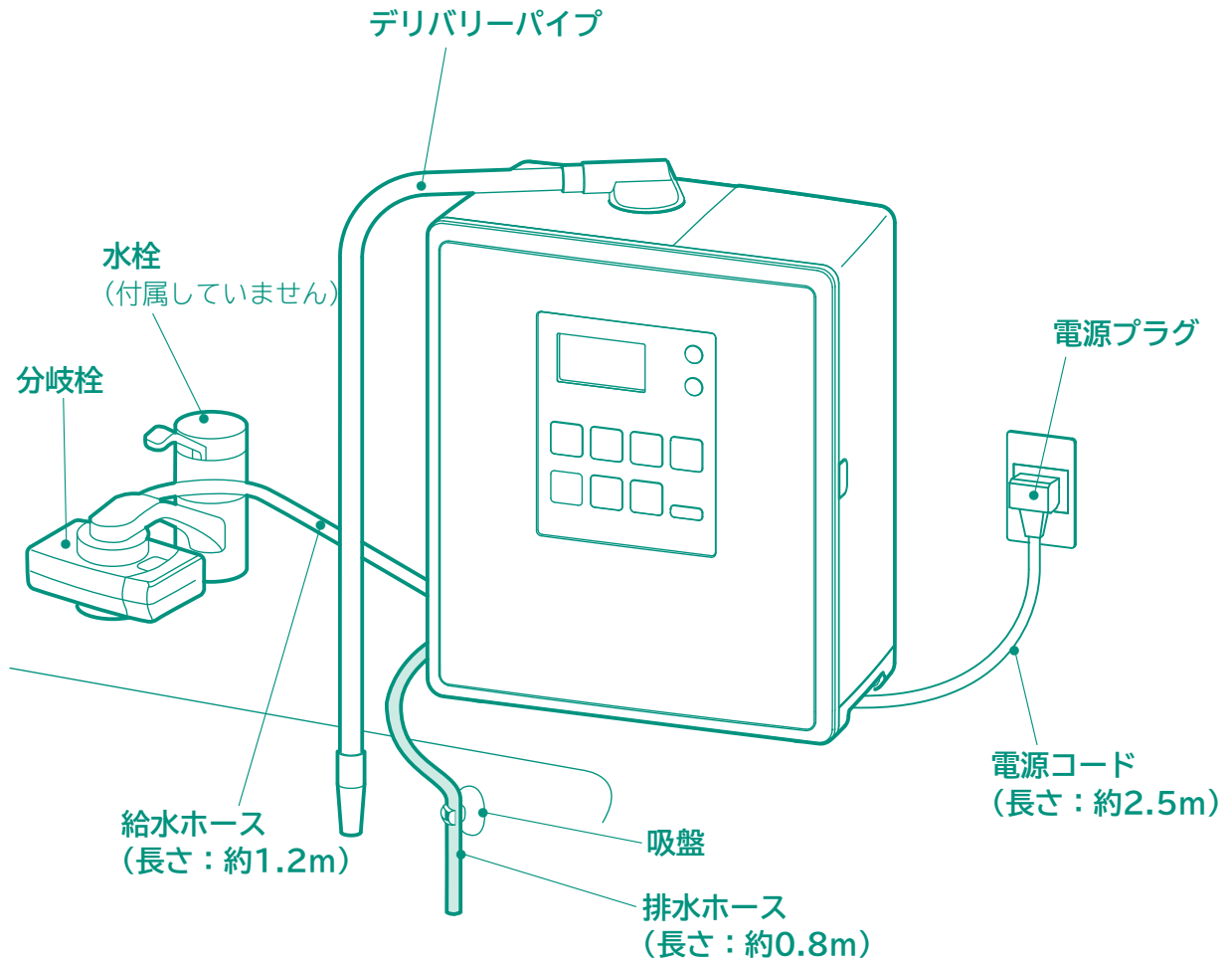
強アルカリボタン

浄水ボタン

衛生水ランプ

酸性水ボタン

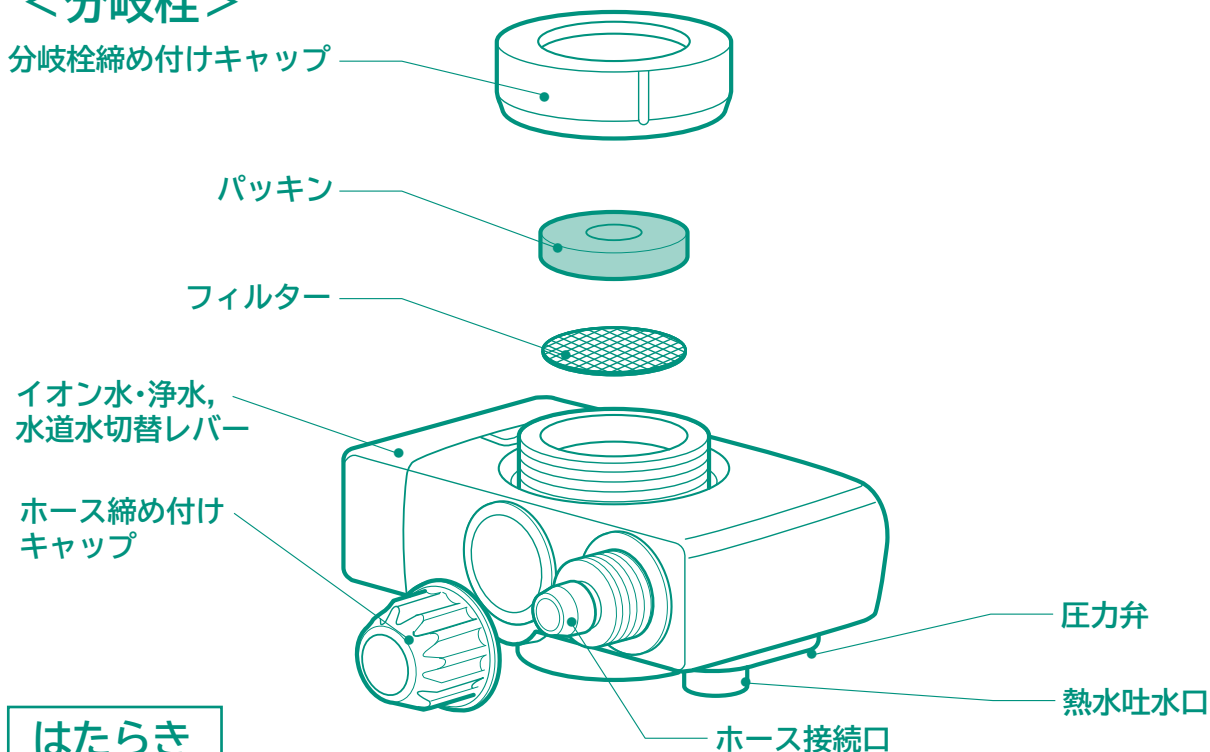
## &lt;取付け完成図&gt;



※シンクの周りで安定した位置に設置してください。

# 各部のなまえ

## <分岐栓>



## はたらき

- 分岐栓締め付けキャップ・・・分岐栓を蛇口に固定します。
- パッキン・・・分岐栓と蛇口の接続部からの水漏れを防ぎます。
- フィルター・・・ごみなどが詰まると水量が少なくなります。「水道水」や「イオン水・浄水」の水量が少なくなったり、あるいは長期間（6か月以上）使用されましたら、フィルターにたまったごみなどを歯ブラシなどで取り除いてください。
- イオン水・浄水, 水道水切替レバー・・・「イオン水・浄水」「水道水シャワー」「水道水ストレート」の切替ができます。
- 圧力弁・・・本体内部の水圧が高くなり過ぎると弁が開き吐水します。（約500 kPa）  
圧力弁から水が出る場合は、水圧が高すぎるので水道のコックを絞ってください。
- 熱水吐水口・・・レバーを「イオン水・浄水」にしているとき、50℃以上の熱水が流れると熱水を吐水します。
- ホース接続口・・・給水ホースを接続します。
- ホース締め付けキャップ・・・給水ホースをホース接続口に固定します。
- イオン水・浄水, 水道水切替レバーの使い方



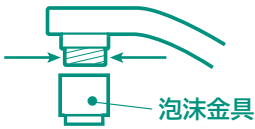
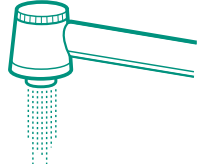
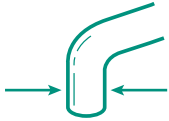

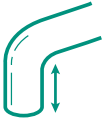
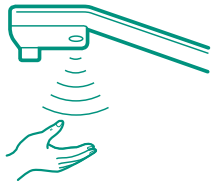
## ⚠ 注意



イオン水・浄水は水温35℃未満で使用する。  
(故障の原因)

蛇口のネジ径に合った取付け用付属品を選択して使用する。  
(水漏れの原因)

下記の水栓には、取り付けられません。

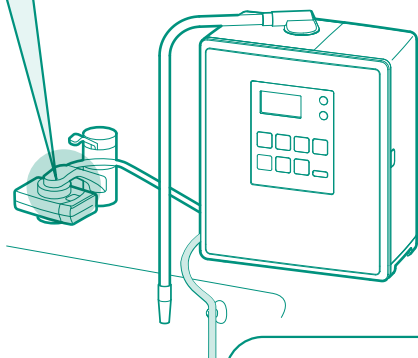
<p>ネジの径が 違う 22mm以外</p>		<p>シャワー付き</p>	
<p>蛇口径 25mm以上</p>		<p>変形 特殊なネジの径</p>	
<p>先端が15mm以下</p>		<p>センサー付き</p>	

# 分岐栓の取り付け方

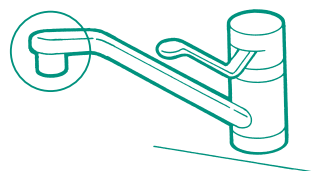
## お知らせ

蛇口部分がプラスチック製のものは、取り付け部分から水漏れする場合があります。蛇口の交換をおすすめします。

この部分を取り付けます



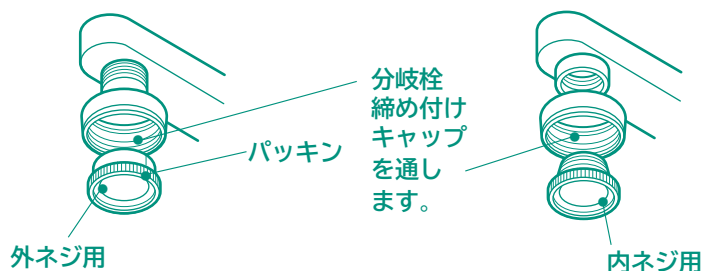
蛇口の先に泡沫がある場合



泡沫金具一式を取りはずす。

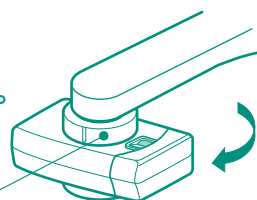


外ネジ用または内ネジ用付属品をコインなどで回して、分岐栓締め付けキャップを蛇口に取り付ける。



分岐栓を下から水平に当て、分岐栓締め付けキャップを締め付ける。

分岐栓締め付けキャップ

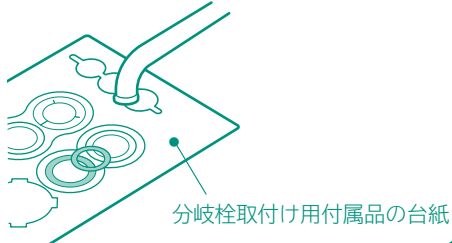


## 注意

分岐栓締め付けキャップの取り付けに工具を使用しない。  
(破損の原因)

蛇口の先にふくらみがある場合

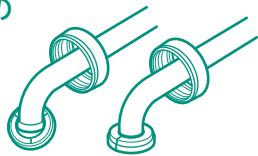
分岐栓取付け用付属品の台紙を利用して、パイプの直径を測り使用する固定用リングを選ぶ。



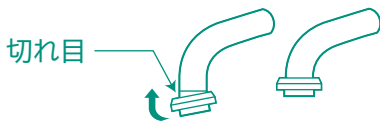
分岐栓締め付けキャップをパイプに通す。



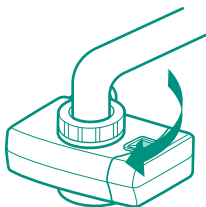
固定用リングをパイプの先端にはめ込む。



固定用リングの切れ目を手前にすると入れやすくなります。



分岐栓を水平にして蛇口に当て、分岐栓締め付けキャップを締め付ける。



注意

分岐栓締め付けキャップの取り付けに工具を使用しない。(破損の原因)

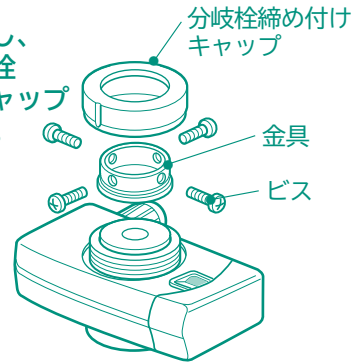
蛇口の先がストレートで段がない場合

ビス止め金具の取り付け方

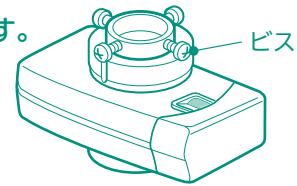
※本製品にはビス止め金具は同梱していません。お買い求めの販売店にご注文ください。

(分岐栓取付け用付属品の16mm、17.5mm、19mmで対応できない場合)

ビスをはずし、金具を分岐栓締め付けキャップに通します。

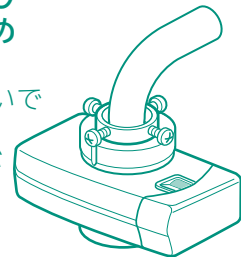


再度ビスを取り付けます。



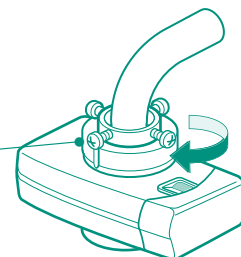
ビスをゆるめ、分岐栓を水平にして蛇口に押し付けながらビスを締め付けます。

ビスを締め付け過ぎないでください。(蛇口に穴があくことがあります。)





分岐栓締め付けキャップを締め付けます。

分岐栓締め付けキャップ



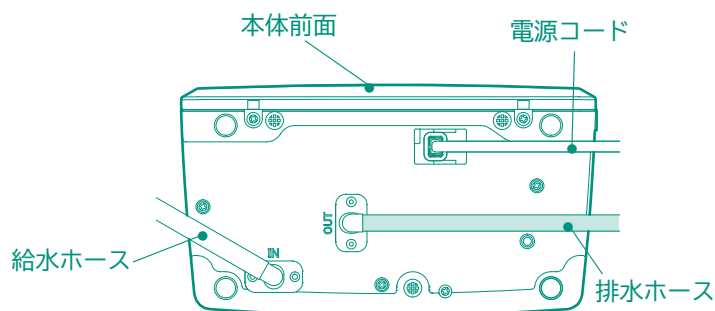
# 本体の設置

## ⚠ 注意

 必ず守る	<p>本体が水平になるように設置する。 ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には設置しない。 (落ちたり、倒れたりして、けがの原因)</p>
 禁止	<p>次のような場所には設置しない。(変形・変色・誤動作・故障の原因)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火を使用しているところ、その他高温になるもの(60℃以上)の近く。</li> <li>・電子レンジ、電磁調理器、冷蔵庫の上や近く。</li> <li>・直射日光のあたるところ。</li> <li>・屋外や風雨にさらされるところ。</li> <li>・凍結の可能性があるところ。</li> <li>・油が付着するところ。</li> <li>・浴室や水・蒸気かかるところ。</li> </ul> <p>水の出口を市販のホースなどで延長しない。(故障の原因)</p> <p>給水・排水ホースに他の器具を接続しない。(水漏れや故障の原因)</p> <p>水の出口をふさいだり、ホースを折り曲げたり、ねじったり、つぶしたりしない。 (適切なpHにならなかったり、水漏れや故障の原因)</p> <p>逆止弁(水の逆流防止弁)の付いていない給湯設備には設置しない。 (給湯設備が故障する原因)</p> <p>お湯専用の水栓には取り付けない。(故障の原因)</p> <p>電源コード、給水ホース、排水ホースを本体で押さえない。(水漏れや故障の原因)</p>

### 電源コード、給水ホース、排水ホースの引き出し方法

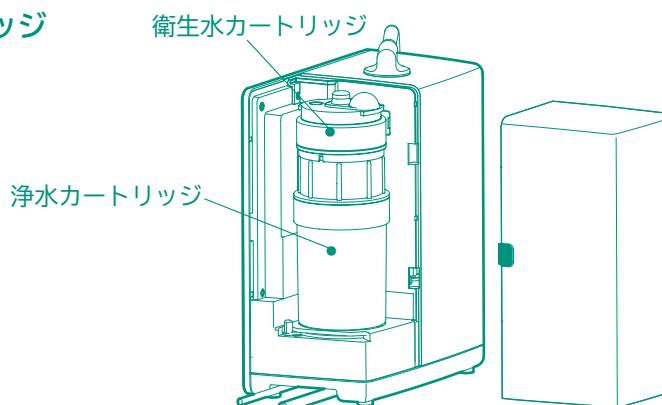
電源コード、給水ホース、排水ホースは設置位置に合わせて左右どちらかに引き出す方向を決めてください。



- 給水ホース、排水ホースは根元から回すことができます。

### 衛生水カートリッジの設置

衛生水カートリッジは浄水カートリッジの上に置きます。





## デリバリーパイプの取り付け

## ⚠ 注意



禁止

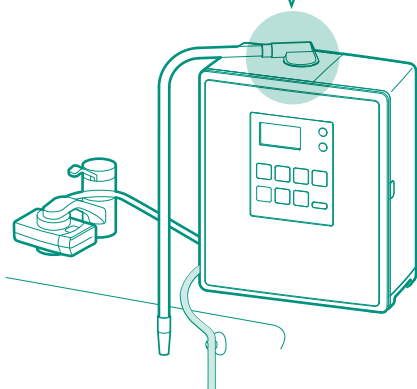
水の出口をホースなどで延長しない。(水漏れや故障の原因)

差し込み部はプラスチックなので、無理なねじ込みはしない。(水漏れや故障の原因)

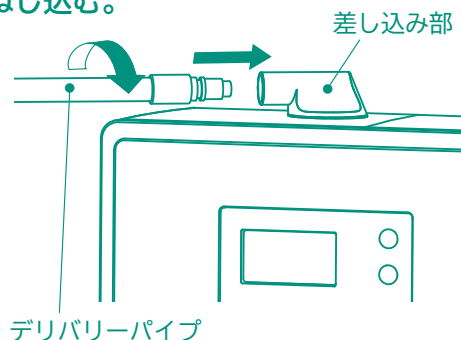
## お願い

- 取り付け後、デリバリーパイプを曲げるときは、根元を持ち、もう片方の手でパイプを曲げます。

## この部分を取り付けます



デリバリーパイプを根元まで  
ねじ込む。

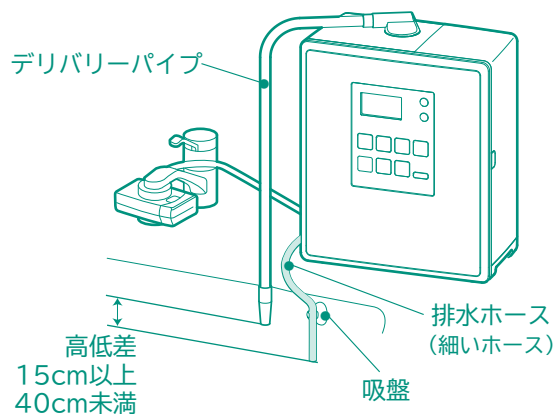


## 排水ホースの取り付け

## お願い

- デリバリーパイプの先端と排水ホース先端の高低差は15cm以上40cm未満にします。  
(適切なpH値を得るため)
- 排水ホースが本体の底面より下になるようにします。
- 排水ホースが長すぎる場合は、切って使用します。
- 排水ホースが折れ曲がらないようにします。
- 排水ホースは延長しないでください。

排水ホースを吸盤でシンクに固定します。



# 本体の設置

## 給水ホースの接続

### ⚠ 注意



禁止

給水ホースは折り曲げたり、ねじったりしない。(水漏れの原因)

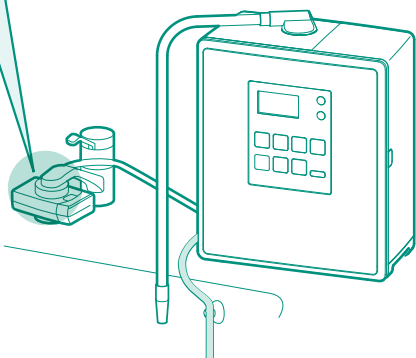
お湯専用の蛇口には接続しない。(故障の原因)

混合栓に接続した場合はお湯(35℃以上)を通水しない。(故障の原因)

### お願い

- 分岐栓を蛇口に取り付けた場合、給水ホースは蛇口が左右に振れるだけの余裕を持たせてください。

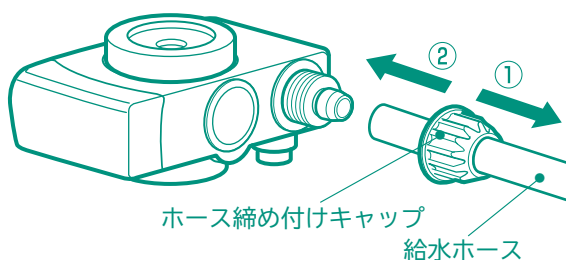
### この部分を取り付けます



- 給水ホースが長すぎる場合は、ホースをまっすぐ切って使用することをおすすめします。

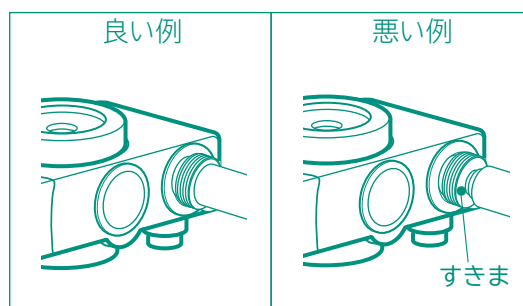
1

ホース締め付けキャップを分岐栓からはずし、給水ホースに通す。  
(①)



2

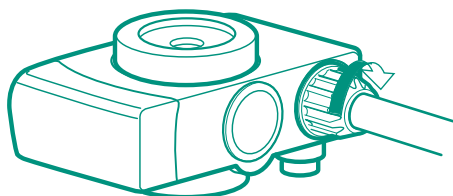
給水ホースを奥まで差し込む。(②)



3

ホース締め付けキャップをしっかり締める。

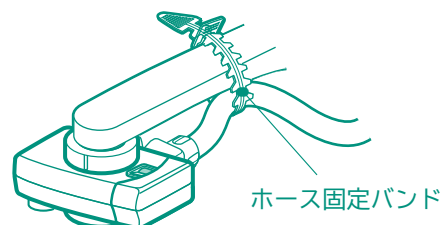
- 工具は使用しない。  
(分岐栓破損の原因)



4

ホース固定バンドで給水ホースを固定する。

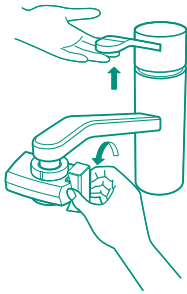
- 固定するとき、ホースをつぶさない。



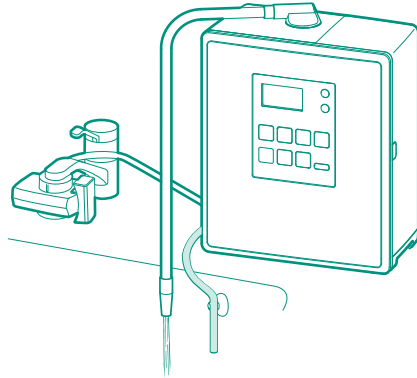
設置後、はじめて通水する場合、必ず実行してください。

- カートリッジカバーをはずし、浄水カートリッジが取り付けられていることを確認してください。
- 電源プラグをコンセントに差し込む前に一度通水してください。

- 1 イオン水・浄水, 水道水切替レバーを「イオン水・浄水」側にして、水道のコックを開く。



- 2 水が透明になるまで通水する。



- 分岐栓の圧力弁から水が出る場合は、水圧が高すぎるので水道のコックを絞ってください。
- 水が出ない場合は、イオン水・浄水, 水道水切替レバーが確実に切替っていることを確認してください。
- 分岐栓のレバーを切り替えるときは、必ず水を止めた状態で行ってください。  
(故障の原因となります。)

## アルカリイオン水・酸性水・浄水を使う

つづく

### ⚠ 注意



禁止

液晶の準備中表示が点滅している間は使用しない。

- ・ 本体内の滞留水を流し終えるまで、準備中表示が点滅します。
- ・ 点滅は、ご使用の間隔あるいは流量によって表示の時間は異なります。

### お願い

- 水道工事を行った直後の水はにごっていることがありますので、分岐栓の切替レバーを「水道水」側にして水が透明になるまで待ってから使用します。  
(浄水カートリッジが目詰まりする原因)
- 電源プラグをコンセントから抜いたままで使用しないでください。  
(浄水カートリッジの寿命判定を行うための流量および使用日数のカウントができませんので、カートリッジ交換時期に誤差が生じます。)

# アルカリイオン水・酸性水・浄水を使う

## 使い方

**1** 電源プラグをコンセントに差し込み、使用するpH調整ボタンを押す。

**2** 切替レバーを「イオン水・浄水」側に立て、水道のコックを開く。

**3** 液晶表示が「準備中」から「生成中」にかわり、ブザーが「ピッ」と鳴ってから使用する。

- ・「浄水」を使用している間は、排水ホースから水は出ません。
- ・「強アルカリ」・「酸性水」を使用した後、一度水を止めて再度使うときは、誤飲防止のために前に使用していた飲用のレベル1,2,3または浄水に自動的に戻ります。
- ・「強アルカリ」・「酸性水」を使用したときは、警告音が鳴り続けます。

## 使い方

**プラス水素ボタン**  
プラス水素モードに設定するときに押します。

**画面切替ボタン**  
ボタンを押すごとに「水素量→ORP値→流量→カートリッジ残量」を表示します。

**pH調整ボタン**  
用途に合わせてボタンを押します。押したボタンの上にあるランプが点灯します。

**捨て水ゼロランプ**

**カートリッジ交換リセットボタン**

**カートリッジ交換ランプ**

pH調整ボタン	用途
強アルカリ pH 10.5 強アルカリ	—— (非飲用)
レベル3 pH 9.5 レベル3 HI / 2秒押し	日常飲用 (飲用)
レベル2 pH 9.0 レベル2	飲み慣れ (飲用)
レベル1 pH 8.5 レベル1	飲み始め (飲用)
浄水 浄水	—— (飲用)
酸性水 pH 5.5 酸性水	洗顔 (非飲用)

### 捨て水ゼロランプ

点灯中は、前回使用したレベル1,2,3,浄水,いずれかの水質をつづけて使用する場合、通水始めに準備中表示が点滅することなく（捨て水することなく）すぐにご使用できます。つづけてアルカリイオン水を飲用するときや、お米をとぐときなどに便利です。

- ・「捨て水ゼロランプ」は水道のコックをしめてから約30分後に消灯します。
- ・強アルカリ・酸性水を選択した場合は点灯しません。

※その他の利用用途については8ページ「上手にお使いいただくために」参照

## アルカリイオン水

レベル1,2,3、強アルカリボタンを押して、デリバリーパイプから出る「アルカリイオン水」を使用します。

## 酸性水

酸性水ボタンを押して、デリバリーパイプから出る「酸性水」を使用します。

- 排水ホースから出る水はアルカリ性が高いので使用できません。

### お願い

- 「酸性水」をご使用の場合、水量を極端に絞る<sup>※</sup>と、表示pH値より低い酸性水がでることがあります。

液晶表示部は標準値のpH5.5を表示しておりますが、pH測定液での確認を行ってください。

※ 極端な水量とは吐水口流量1.5L/分前後、6秒間でコップ1杯程度とれる流量が目安です。

## 浄水

浄水ボタンを押して、デリバリーパイプから出る「浄水」を使用します。

- 排水ホースから水は出ません。

### 4 使用後は、水道のコックを締めて、分岐栓の切替レバーを「水道水」側にする。

- 水を止めると、浄水カートリッジの交換目安となる使用可能通水量を液晶に表示します。

<表示例>

使用中  
選択したモードの  
pH値を表示します



待機中  
浄水カートリッジ交換目安  
を表示



- 液晶表示は水道のコックを締めてから、約1分後に消えます。また、30分後には全てのランプが消えて、パワーオフモードとなります。ボタンを押すか、または通水すると再び点灯します。

## お知らせ

- 流量が多すぎると液晶に流量を絞るように点滅表示され続けます。その場合は、表示が変わる（設定したpHが点灯）までゆっくり水道のコックを絞ってください。
- 流量を絞る点滅表示があるとき、「画面切替」ボタンを押すと、現在の流量が点滅表示されます。水道のコックを絞り適正流量になると、点灯表示に変わります。

<表示例>



# アルカリイオン水のpH値が低いときは

設置後28ページの「pH(ペーハー)値を測定する」に従って、アルカリイオン水のpH値を測定してください。測定値が本体のpH表示よりも低い場合(28ページの「お知らせ」参照)

- 水道水中の炭酸の影響でpH値が低い場合は、そのままお使いください。
- 水質によりpH値が低い場合は、「プラス水素モード」または「Hiモード」に設定してください。「プラス水素モード」では「レベル1,2,3」「強アルカリ」のpH値を上げることができます。「Hiモード」では「レベル1,2,3」のpH値を上げることができます。「プラス水素モード」に設定してもpH値が目安の範囲に入らない場合は、「Hiモード」に設定してください。

※水質や使用条件により、上がるpH値に幅があります。設定後は再度pH値の測定を行ってください。

## プラス水素モード

### [設定]

「レベル1,2,3」「強アルカリ」モードのとき

通水をしないで「プラス水素」ボタンを押します。液晶にプラス水素マークが点灯します。

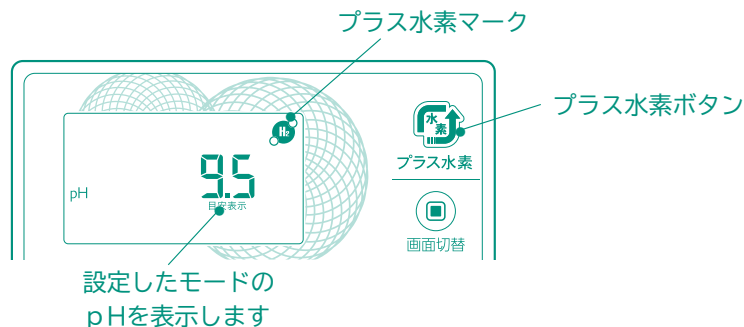
※「レベル1,2,3」「強アルカリ」モードでプラス水素モードに設定できます。

※以下の場合には、「プラス水素」ボタンは受け付けません。(ピピピッと警告音が鳴ります。)

- 「Hiモード」に設定されているとき
- 「浄水」モード
- 「酸性水」モード
- 通水中

※プラス水素モードに設定すると「レベル1,2,3」と「強アルカリ」でプラス水素モードになります。

<表示例>



### [解除]

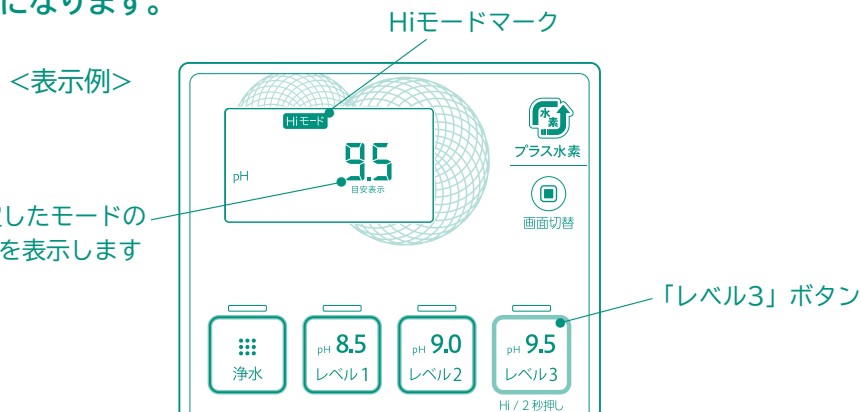
通水をしないで「プラス水素」ボタンを押します。プラス水素マークが消灯します。

## Hiモード

### [設定]

通水をしないで「レベル3」ボタンを2秒以上長押しします。

液晶にHiモードマークが点灯します。「Hiモード」に設定すると「レベル1,2,3」で「Hiモード」になります。

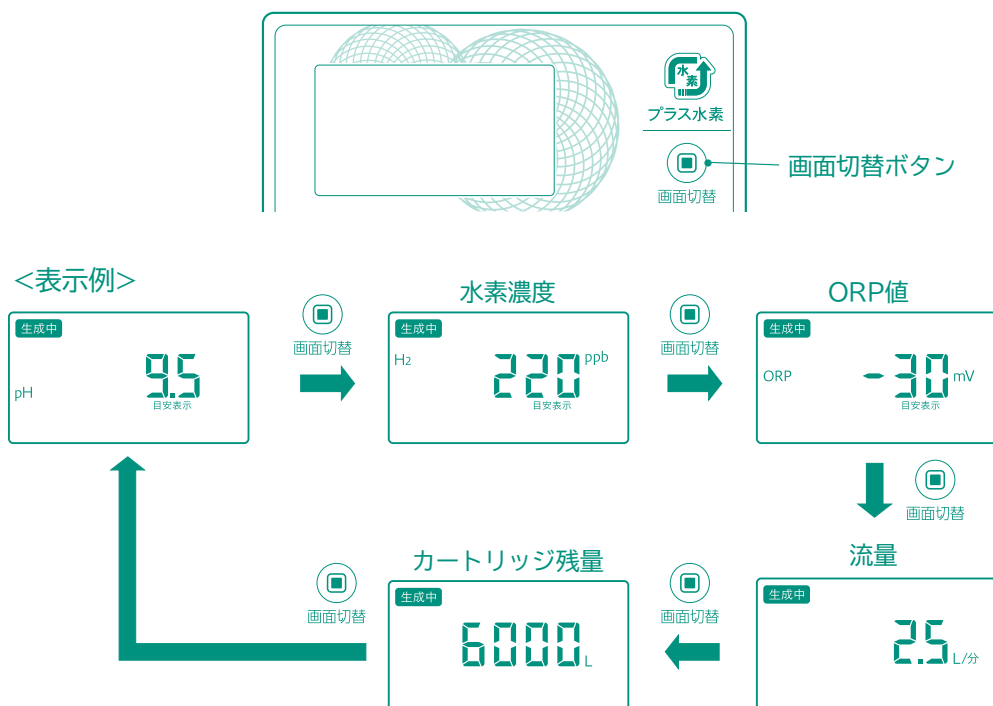


### [解除]

通水をしないで「レベル3」ボタンを2秒以上長押しします。Hiモードマークが消灯します。

# 画面切替 (水素量、ORP、流量、カートリッジ残量)

生成中に「画面切替」ボタンを押すごとに  
「水素量→ORP値→流量→カートリッジ残量」の順番で画面が切り替わります。



- pH値、水素量、ORP値は目安表示です。水質によって実際の数値と異なる場合があります。
- 「レベル1,2,3」「プラス水素」「Hiモード」のみ水素濃度を表示します。

# 浄水カートリッジの寿命(残量)を見る

浄水カートリッジの交換目安となる使用可能通水量と使用可能日数を液晶表示部に表示します。

- 使用可能通水量は8,000Lです。(浄水カートリッジろ過能力)  
※使用開始時は8,000Lで、通水するごとに1L(リットル)単位で減算し残量を表示します。
- 使用可能日数は730日です。(衛生面を考慮した推奨最大使用期間 約2年)  
※使用開始から約2年、残りの日数が14日以下になると使用可能通水量と合わせて表示します。  
※日数は待機時の時間もカウントしますので、電源プラグを抜くと誤差が生じます。
- カートリッジ交換ランプと液晶表示内容(使用可能通水量および使用可能日数)との関係については、31ページの「浄水カートリッジの交換」をご参照ください。

## 自動表示で確認する

- 水を止めると、自動で残量を表示します。

<表示例>



※使用可能日数が14日以下になると日数も表示します。

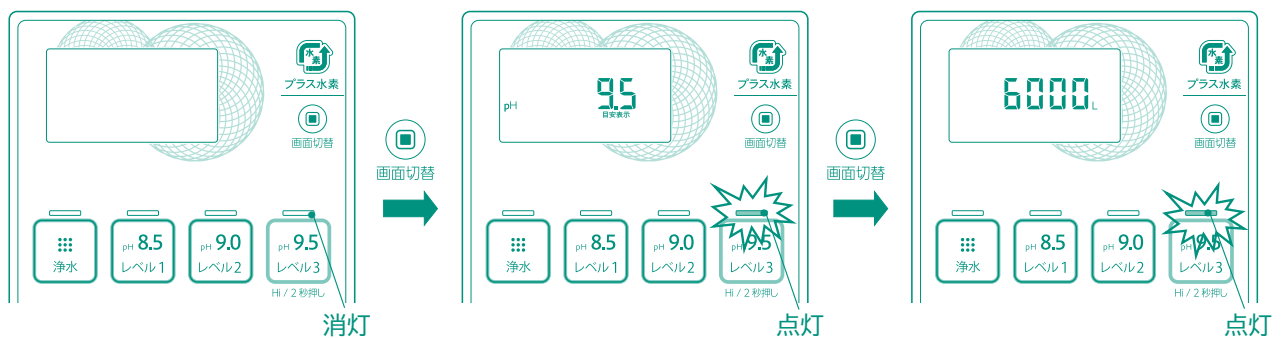
<表示例>



## 画面切替ボタンを押して確認する

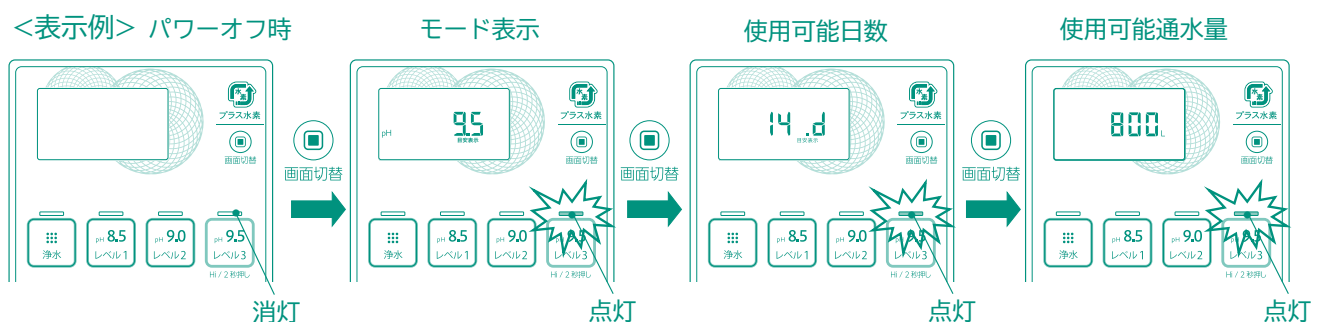
- 画面切替ボタンを押すことで、残量を表示することができます。

<表示例> パワーオフ時



※使用可能日数が14日以下になると日数も表示します。



<表示例> パワーオフ時



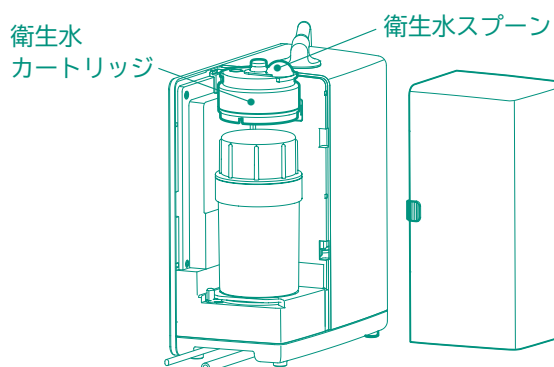


## 衛生水：通水路の洗浄を行います。

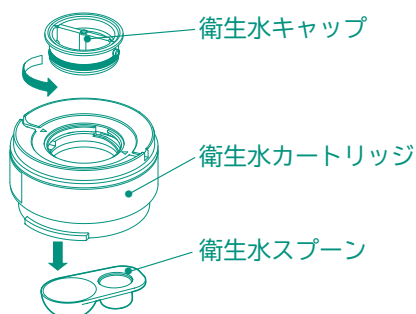
### ⚠ 注意

 <p>禁止</p>	<p>衛生水はpH2.5程度の強酸性水なので絶対に飲用しない。 (体調を損なう原因)</p>
	<p>衛生水を使用して身体に異常を感じたときは、速やかに使用を中止して 医師に相談する。</p>
	<p>衛生水カートリッジには、使用できる食塩以外入れない。(故障の原因) 使用できる食塩については、27ページ「使用できる食塩」参照。</p>
	<p>衛生水は保存しない。(発生する塩素により、体調を損なう原因)</p>
 <p>必ず守る</p>	<p>衛生水を生成・使用・排水するときには、塩素臭がするので換気扇を回す、 窓を開けるなど換気をよくして使用する。(体調を損なう原因)</p>
	<p>衛生水や排水ホースから出る水が目に入ったときは、すぐに水道水で洗い流す。</p>
	<p>ステンレス製のシンクで衛生水を生成、使用、排水した後は、水道水で洗い流す。 (シンクが変色する原因)</p>
	<p>衛生水が衣類や髪に付着したときは、水道水で洗い流す。 (脱色する原因)</p>

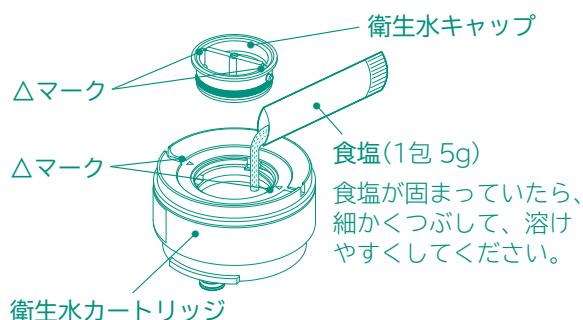
- 1** 水を止めていることを確認する。  
カートリッジカバーを取り外し、  
衛生水カートリッジを取り出す。



- 2** 衛生水スプーンを取り外し、衛生水  
キャップを左に回して引き抜く。



- 3** 付属の食塩を衛生水カートリッジに  
入れ、衛生水カートリッジと衛生水  
キャップの△が一致するまで右に回  
して取り付ける。  
(取り付けが不十分な場合は水漏れ  
します。)

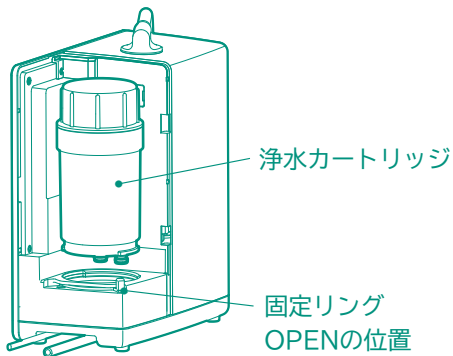


食塩の量は生成する衛生水の水量に合わせて  
入れてください。

- ・ 食塩約5g (衛生水スプーン約1杯) 衛生水約1リットル
- ・ 食塩約10g (衛生水スプーン約2杯) 衛生水約2~3リットル
- ・ 食塩約15g (衛生水スプーン約3杯) 衛生水約4~5リットル

# 衛生水の生成

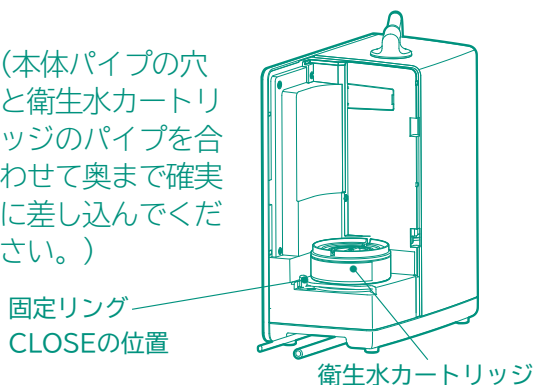
- 4 固定リングをOPENの位置まで回し、浄水カートリッジを取り外す。



※硬く引き抜きにくい場合は、本体を上から押さえて、浄水カートリッジを前後にゆらして引き抜く。  
(浄水カートリッジの底から水が出ますので注意してください。)

- 5 本体に衛生水カートリッジを取り付け、固定リングをCLOSEの位置まで回す。

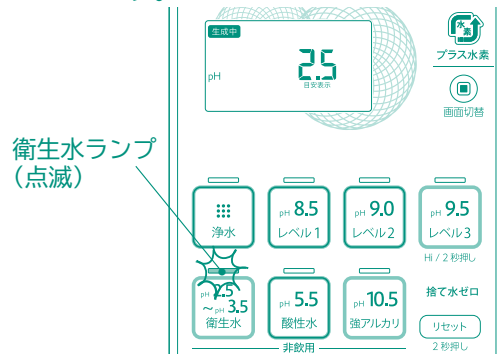
(本体パイプの穴と衛生水カートリッジのパイプを合わせて奥まで確実に差し込んでください。)



- 6 衛生水ランプが点滅していることを確認し、カートリッジカバーを取り付ける。



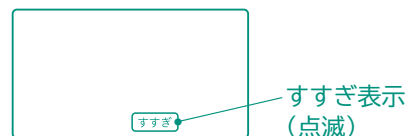
- 7 水道のコックを開く。  
液晶表示部が約3秒間点滅し、その後「衛生水」を生成します。  
生成中は液晶表示部が点灯に変わります。



- <液晶表示部が点灯に変わらないとき>
- 衛生水カートリッジに食塩が入っていません。食塩を入れてください。
  - 食塩が固まり溶けていません。食塩を入れ替えてください。

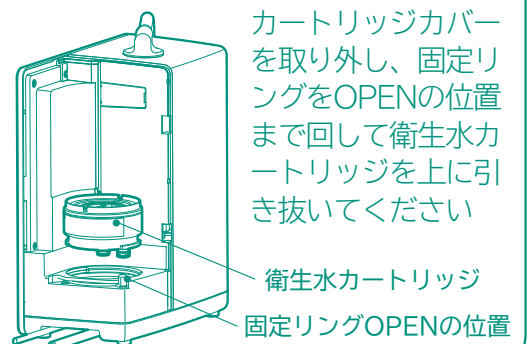
- 8 「衛生水」生成後、食塩がなくなると自動的に約30秒間すすぎをおこないます。

すすぎ中の水は、衛生水ではありません。すすぎにより水路に残った食塩を洗い流します。すすぎが完了するまで水道のコックは締めないでください。

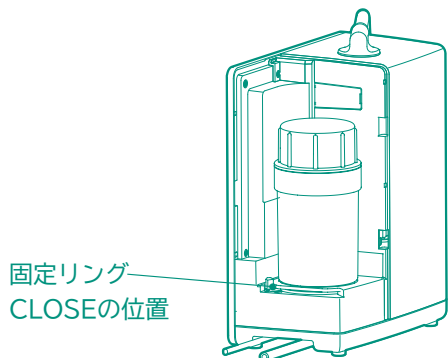


- 「衛生水」生成中およびすすぎ中は警告音が鳴ります。
- 衛生水ランプが点滅している間は、他の「イオン水」および「浄水」は使用できません。

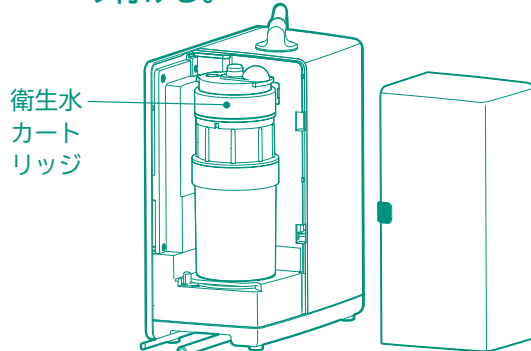
- 9 すすぎ完了後、水道のコックを締めてから衛生水カートリッジを取り外す。



- 10** 本体のパイプの穴と浄水カートリッジのパイプを合わせ、奥まで差し込み、固定リングをCLOSEの位置まで回す。



- 11** 衛生水カートリッジに衛生水スプーンを取り付け、浄水カートリッジの上に乗せてカートリッジカバーを取り付ける。



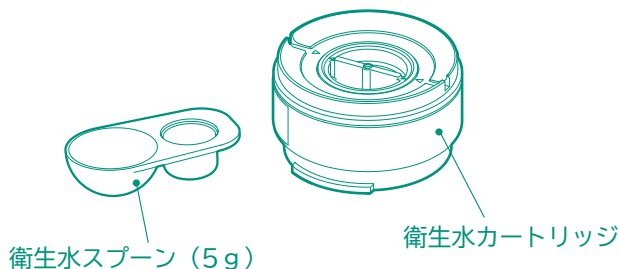
### ■ 使用できる食塩

付属の食塩以外に塩化ナトリウムまたは塩分99%以上の食塩が使用できます。

### ■ 食塩の量と衛生水生成量の目安

衛生水カートリッジの段差を目安に、生成する衛生水の量に合わせて食塩(塩化ナトリウムまたは塩分99%以上)を入れてください。(25ページの「衛生水の生成」③参照)

- 付属の食塩以外を使用する際は衛生水スプーン(5g)を使用すると便利です。
- 食塩を入れすぎると衛生水カートリッジに食塩が残ったまま固まり、衛生水が生成できない場合があります。



### ■ 食塩が固まったら

衛生水カートリッジに食塩を残したままにしておくと食塩が固まり、次に衛生水を生成するときに食塩が溶けずに衛生水が生成できない場合があります。

(衛生水カートリッジに食塩を入れても、液晶表示部が点滅したままで衛生水が生成できません。)  
固まった食塩を水道水で洗い流し、新しい食塩を衛生水カートリッジに入れてください。

## ご使用上のお願い

- 水質の硬度が高い地域※で使用するときは、毎日使い始めに約1分間酸性水を通水してください。  
(吐水口や水路にカルシウムが付着し水の出が悪くなります。)  
※硬度の高い地域：石けんの泡立ちが悪かったり、やかんや鍋に白いもの(カルシウム)が付着します。
- 海水などの塩分を含んだ井戸水(海岸近くの井戸水)は通水しないでください。  
※「すすぎランプ」が点滅してアルカリイオン水が生成できない場合があります。
- デリバリーパイプ、カートリッジを持って、本体を持ち上げないでください。  
(故障の原因になります。)

# pH(ペーハー)値を測定する

## ⚠ 注意



禁止

pH測定液やpH測定液の入った水は、飲んだり目に入れたりしない。

(特にお子様にはご注意ください。) 体調を損なう原因。

- ・もし誤って飲んだ場合は、水を多量に飲み医師に相談してください。
- ・もし誤って目に入れた場合は、十分に水洗いをして医師に相談してください。
- ・必ずふたをして、乳幼児の手の届かない冷暗所に保存する。



火気禁止

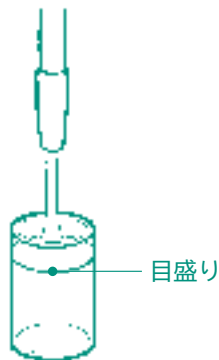
pH測定液は、アルコール類が含まれているので火気に近づけない。

(火災の原因)

- 設置後及び長期間(目安：1週間以上)使用しなかった場合は、付属のpH測定液で必ずpH値を測定しレベル3 (pH値の目安9.5)がpH10を超えていないことを確認してから使用します。このときプラス水素モードを解除してください。その後も定期的(1か月に1回以上)に測定してください。
- アルカリオン水は液晶の準備中から生成中に変わり、5秒以上流してから付属の専用コップに取ってください。(安定したpHを測るため)

1

アルカリオン水を専用コップに入れ2~3回すすいだ後、目盛りまで入れる。



3

着色した水の色とpH比色紙表の色を比較し、同じ色の数値がアルカリオン水のpHです。



pH比色紙表



2

アルカリオン水にpH測定液を1滴加えて、コップを軽く振る。



## お知らせ

- 地域によって地下水を水源としている水道水をご使用になられている場合、水道水中に炭酸が多く含まれていることがあります。この炭酸の影響で選定したpH値とpH測定液のpH値が合わないことがあります。炭酸が含まれているかどうかの確認は、36ページの「アルカリオン水がpH測定液でテストしても、青色や紺色にならない」の原因と処置をご参照ください。
- 水質によってアルカリオン水のpH値が上がらない場合があります。そのときは以下のいずれかの処置をします。
  - ・「プラス水素モード」または「Hiモード」に設定する。(22ページ参照)
  - pH値が高い場合は以下のいずれかの処置をします。
    - ・弱いアルカリモードに切替える。
    - ・浄水を混ぜて使う。
- 衛生水のpH値の測定はできません。

## お願い

- ・時間が経過すると試験水の色が変化します。時間を置かずpH比色紙表と比較してください。
- ・pH測定液の原液を捨てる時は、水で薄めて下水道に流します。
- ・pH測定液やpH比色紙表は日光に当てると変色しますので、暗いところに保存してください。

# 本体内部の洗浄

- 本体内の電極板に付着したカルシウムを取り除いて生成機能を維持するために電極自動洗浄を行います。

「レベル1,2,3」「強アルカリ」の総通水量が10リットルを超えた場合。

水道のコックを締める。または、イオン水・浄水、水道水切替レバーを「水道水」側に切り替える。

約30分後に

電極板の自動洗浄を行います。（約40秒間）  
洗浄中は液晶に洗浄中が表示されます。  
洗浄終了後、「洗浄中表示」が消え排水ホースから洗浄した水が出ます。



自動洗浄終了後に通水すると、洗浄した水を排水した後、生成をはじめます。  
※洗浄した水の排水中は液晶に洗浄中・準備中が点滅表示され、ブザーが鳴ります。  
（洗浄中約6秒間+準備中）  
使用しないでください。

- 本体内の電解槽の寿命は約1,100時間です。（電極に通電した時間）  
但し、使用状況や水質により寿命は異なります。

## お願い

- ・自動洗浄中に通水した場合は、液晶の準備中表示から生成中表示に変わるまで水を捨ててください。

# お手入れ

## ⚠ 注意



水ぬれ禁止

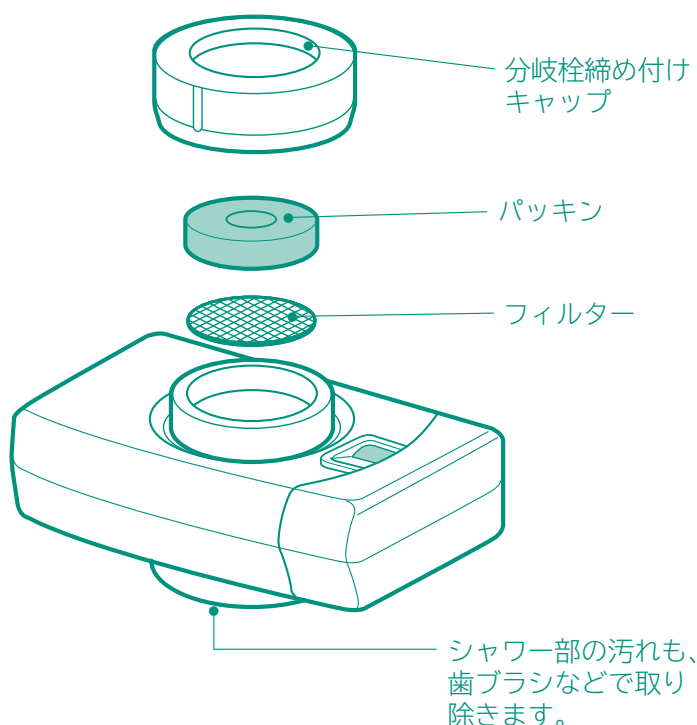
本体は水洗いしたり、水をかけたりしない。  
(漏電、感電の原因)

本体や分岐栓の汚れは、柔らかい布に水か薄めた台所用洗剤(中性)を含ませ、かたく絞ってふいてください。

### ● 分岐栓のお手入れ

分岐栓のフィルターにごみなどがたまると、目詰まりをおこして水量が少なくなることがあります。「イオン水・浄水」「水道水シャワー」「水道水ストレート」の水量が少なくなったり、あるいは長期間(6か月以上)使用した後は、分岐栓を分解しフィルターやシャワー部にたまったごみを歯ブラシなどで取り除きます。

- ・ 分解する際に、部品を紛失しないよう注意してください。
- ・ 組立の際は、図を参考にして順序を間違えないようにしてください。



## 凍結防止について

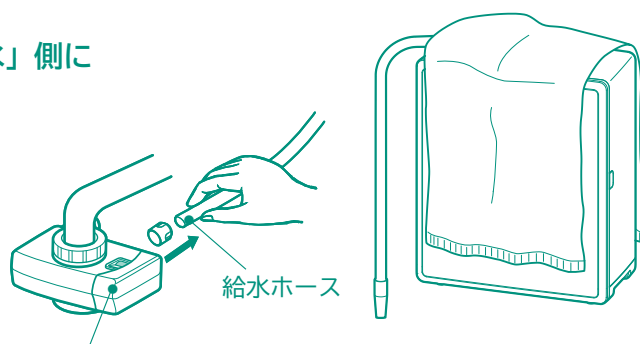
### お願い

寒冷地で水道水が凍結する時期は、本体や給水ホースに滞留している水が凍結して破損することがありますので、水抜きを行ってください。

1 イオン水・浄水,水道水切替レバーを「水道水」側にします。

2 給水ホースを分岐栓からはずし、本体より低い位置に置いて、水抜きします。

3 本体をタオルなどで保温するか、暖かい場所に置きます。



イオン水・浄水,水道水切替レバー  
「水道水」側にします。

## ■浄水カートリッジのろ過性能

品番	ろ過材	除去できる物質
FW-20CM	中空糸膜	0.1マイクロメートル以上の微粒子（雑菌、赤サビなど）
	不織布	粗いゴミ
	粒状活性炭	遊離残留塩素、総トリハロメタン、溶解性鉛、CAT（農薬）
	繊維状活性炭	2-MIB（カビ臭）、テトラクロロエチレンなど

## ■浄水カートリッジの寿命（カートリッジ交換ランプの点灯条件）

- 使用可能通水量：8,000L（浄水カートリッジろ過能力）
  - 使用可能日数：730日（衛生面を考慮した推奨最大使用期間 約2年）
- ※使用可能通水量または使用可能日数のどちらかが先に「0」となったときランプが点灯します。

### 浄水カートリッジご使用の目安

・1日のご使用量が20リットルの場合 約1年

※ご使用量の目安はご家庭の水質に左右されます。

臭いが気になったり水量が大きく減少した場合には、カートリッジ交換ランプが点灯していなくても交換時期とを考えてください。

## ■浄水カートリッジの交換時期

浄水カートリッジの交換時期を、液晶とカートリッジ交換ランプでお知らせします。（下表参照）  
カートリッジ交換ランプが点灯すると、ご使用後に「ピピーッ、ピピーッ」とブザーにより交換をお知らせします。

### ●浄水カートリッジ交換のお知らせブザー音

カートリッジの交換時期がくると、カートリッジ交換ランプが点灯し毎回ご使用後に「ピピーッ」「ピピーッ」とブザーにより交換をお知らせします（10秒間）。この交換をお知らせするブザーは、ブザーが鳴っている時に画面切替ボタンを2秒以上長押しすると止めることができます。ブザーによる交換お知らせ状態に戻す場合は、電源プラグを一旦コンセントから抜き、差し直してください。

※浄水カートリッジ交換後にリセットボタンを押すと、ブザーによる交換お知らせ状態に戻ります。



	液晶表示		
	使用可能通水量（残量）	281リットル以上	280リットル以下
使用可能日数（残り日数）	15日以上（液晶表示なし）	14～1日前	0日
カートリッジ交換ランプ	消灯	点滅(※1) 交換時期が近づいています。 交換準備してください。	点灯(※2) 交換してください。

※1 通水中および水を止めた後約30分間は点滅しています。

※2 通水中および待機中常時点灯しています。

# 浄水カートリッジの交換

## お知らせ

こんなとき、浄水カートリッジの目詰まりが早くなります。

- 有機物の含有量や濁度によって使用期間は著しく異なります。
- 井戸水では浄水カートリッジの寿命が短くなる場合があります。
- 1日の総使用量は、浄水カートリッジに流れる水量を表しているため、イオン水・排水両方を合わせた水量となっています。
- 水中に微粒子（にごりや目に見えない目詰まり成分）や有機物が含まれている場合、水量が大幅に減少することがあります。
- 水道工事などで、にごり水や赤さび水が本体に流入すると、使用期間に関係なく目詰まりを起こして水量が減少します。このような場合も浄水カートリッジを交換してください。

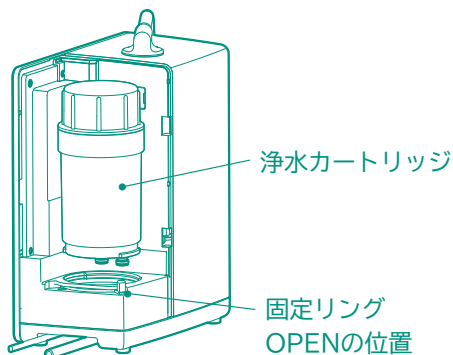
こんなとき、吐水量が少なくなることがあります。

- 水温が低い場合。（水の粘度が増し、浄水カートリッジを通りにくくなるため）
- 水圧が低いところ（ビルの最上階など）でご使用の場合。
- 水道水圧は地域の水道使用状況により常に変化しますので、使用時間帯によって水量が少なくなることがあります。

## 浄水カートリッジを交換する場合

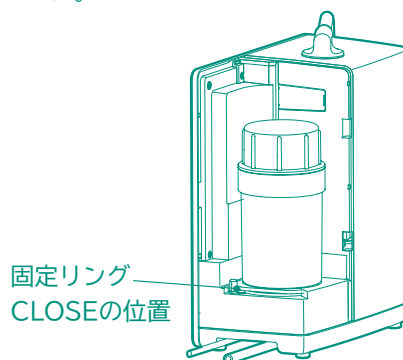
1

水道のコックを締める。  
カートリッジカバーを取り外し、  
固定リングを OPEN の位置まで回し、  
浄水カートリッジを上引き抜く。  
硬く引き抜きにくい場合は、本体を  
上から押さえて、浄水カートリッジを  
前後にゆらして引き抜く。  
（浄水カートリッジの底から水が出ます  
ので注意してください。）



2

本体に新しい浄水カートリッジを取り  
付け固定リングをCLOSEの位置まで  
回す。  
奥まで確実に差し込んでください。  
浄水カートリッジのパイプと本体の穴を  
合わせて奥まで確実に押し込んでくだ  
さい。



### 〈ご注意〉

浄水カートリッジを引き抜く際に浄水カートリッジから水が出て本体に入った場合、本体の底に排水するための穴があり、その穴から水が出てきます。

出た水はふき取ってください。

製品はそのままご使用できます。



3

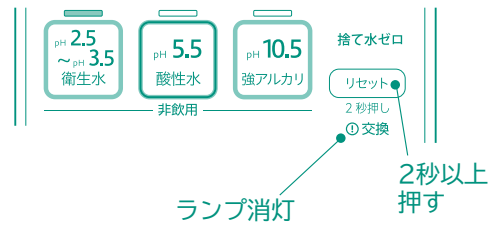
カートリッジカバーを閉じ、浄水モードにして出てくる水が透明になるまで(2~3分間)通水する。浄水カートリッジ内の活性炭の黒い粉末が少し出ることがあります。



4





カートリッジ交換リセットボタンを2秒以上押す。

ブザーが「ピー」と鳴り、カートリッジ交換ランプが消灯します。




# このような表示がでたら

本器には、機器の状態を液晶表示とブザーでお知らせする機能があります。  
液晶に下記のような表示が出たときは、各々の処置をしてください。

液晶表示	ブザー音	考えられる原因と処置
	「ピーツ、ピーツ」と鳴る	<p>●本体内部の温度が上昇したときに、保護装置が作動して「強アルカリ」「レベル1,2,3」「酸性水」「衛生水」の生成を停止します。(水は流れます)</p> <p>⇒水栓を閉じ、しばらくお待ちになりますと、ご使用いただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>表示・ブザー音は約10秒間行い、その後浄水モードに切り替ります。浄水はそのままご使用いただけます。</li> </ul>
	「ピーツ、ピーツ」と鳴る	<p>●電気の流れやすい水です。</p> <p>⇒しばらく、浄水にして水を流してから、再度ご使用ください。以上の処置を行っても復帰しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>表示・ブザー音は約10秒間行い、その後浄水モードに切り替ります。浄水はそのままご使用いただけます。</li> </ul>
	「ピーツ、ピーツ」と鳴る	<p>●電気分解のしづらい水です。</p> <p>⇒「Hiモード」に設定してください。以上の処置を行っても復帰しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>表示・ブザー音は約10秒間行い、その後浄水モードに切り替ります。浄水はそのままご使用いただけます。</li> </ul>
<p>(表示例) レベル3 生成時</p> 	「ピーツ、ピーツ」と鳴る	<p>●「強アルカリ」「レベル1,2,3」「酸性水」「衛生水」を下記の時間連続して生成すると本体内のタイマーが作動して生成を停止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>表示・ブザー音は約10秒間行い、その後浄水モードに切り替ります。</li> <li>強アルカリ ----- 約10分</li> <li>レベル1,2,3----- 約30分</li> <li>酸性水 ----- 約10分</li> <li>衛生水 ----- 最大約5分</li> <li>Hiモード (レベル1,2,3) - 約20分</li> <li>プラス水素モード ----- 約20分 (強アルカリは約10分)</li> </ul> <p>⇒「強アルカリ」「レベル1,2,3」「酸性水」「衛生水」は約40分待ってからご使用ください。浄水はそのままご使用いただけます。</p>

	こんなとき	考えられる原因と処置	参照ページ
表示について	何も表示(点灯)しない。	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ⇒電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。	11
		●パワーオフモードのため、使用していないときは自動的にランプが消えるようになっています。 ⇒故障ではありません。再度通水すると使用できます。 ※水を止めた後、30分以上使用しないと全てのランプが消えます。	21
	通水中に液晶表示部に表示しない。	●浄水カートリッジが目詰まりしていませんか。 ⇒水道水の水質(にごり、鉄さびなど)によって目詰まりの時期に大幅な差が出る場合があります。 浄水カートリッジを交換してください。	31 } 33
		●水圧が下がっていませんか。 ⇒水圧が回復するまでお待ちください。	—
		●給水ホースが折れ曲がっていませんか。 ⇒折れ曲がりを直してください。	—
		●分岐栓が目詰まりしていませんか。 ⇒分岐栓内のフィルターに付着したごみを取り除いてください。	30
	カートリッジ交換ランプが点灯したままになる。	●カートリッジ交換リセットボタンを押し忘れていませんか。 ⇒カートリッジを交換したときは、カートリッジ交換リセットボタンを2秒以上押ししてください。	33
	カートリッジ交換ランプが早く点灯する。	●液晶表示部で浄水カートリッジの使用可能通水量をご確認ください。 ⇒毎日の使用量が多いと早く点灯します。	24
	液晶の「--」と「すすぎ」表示が点滅する。	●電気の通りやすい水、または電気が通りにくい水です ⇒しばらく浄水にして水をながしてからご使用ください。	27

# 故障かな…と思ったら

	こんなとき	考えられる原因と処置	参照ページ
生成水について	「アルカリイオン水」がpH測定液でテストしても、青色や紺色にならない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水道水中の炭酸の影響です。電解はされています。炭酸の有無は次の方法で再度確認してください。               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) pH値9.0のアルカリイオン水をコップに入れます。</li> <li>(2) pH測定液を2滴ほど専用コップに入れます。</li> <li>(3) コップにとったアルカリイオン水を専用コップの目盛りまで入れます。このとき、入れた瞬間に青色か紺色になってからすぐに緑色や黄色に変色する場合は、炭酸が含まれています。</li> </ol> </li> </ul>  <p>(1) アルカリイオン水をコップに入れる。 (2) pH測定液を専用コップに2滴入れる。 (3) アルカリイオン水を専用コップに入れる。</p>	22 28
	「衛生水」のpH値をpH測定液でテストしても、橙色にならない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 衛生水に含まれる塩素の影響です。 ⇒ 塩素臭がすれば、衛生水は生成されています。</li> </ul>	25 28
	「衛生水」が生成できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 衛生水カートリッジの中に食塩が固まっていませんか。 ⇒ 固まった食塩を洗い流し、新しい食塩を入れてください。</li> </ul>	27
	生成水、浄水の量が少なくなった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浄水カートリッジが目詰まりしていませんか。 ⇒ 水道水の水質（にごり、鉄さびなど）によって目詰まりの時期に大幅な差が出る場合があります。浄水カートリッジを交換してください。</li> </ul>	31 33
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 分岐栓が目詰まりしていませんか。 ⇒ 分岐栓内のフィルターに付着したごみを取り除いてください。</li> </ul>	30
	変な臭いがする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浄水カートリッジの寿命です。 ⇒ 浄水カートリッジを交換してください。</li> </ul>	31 33
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 準備中の水を使用していませんか。 ⇒ 点灯に変わってから使用してください。</li> </ul>	20
	白い浮遊物が出る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カルシウムが反応してできた固形分です。 ⇒ 飲用しても害はありません。</li> </ul>	—
	赤水（赤さびなどの混じった水）が出る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水道管のさびや、水道工事後のにごりが出ています。（飲用しないでください。） ⇒ イオン水・浄水、水道水切替レバーを「水道水」側に切替え、赤水が出なくなるまで水を流してください。</li> </ul>	—
「アルカリイオン水」をコップで受けると、キラキラした浮遊物が見えたり、茶褐色または黒色の沈澱物や浮遊物が見える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● pH値が高いため水に溶けている成分（主にミネラル分）が、水酸化物となって出ます。（飲用しても害はありません。） ⇒ pH値を下げてください。</li> </ul>	20	

	こんなとき	考えられる原因と処置	参照ページ
生成水を使ったら	アルミ製のやかん、鍋などの表面が黒くなった。	● アルカリ性の水を入れて加熱すると、酸化して黒くなります。(飲用しても害はありません。) ⇒ アルマイト加工した製品か、アルミ製以外のものを使用してください。	—
	やかん、鍋、ポットの中に白い物質が付着する。	● 水に溶けていたカルシウムなどが加熱により結晶化したものです。(飲用しても害はありません。) ⇒ お湯で薄めた酢に浸すときれいになります。	—
	お湯が白くにごる。	● pH値が高いため水に溶けていたカルシウムなどが加熱により結晶化したものです。(飲用しても害はありません。) ⇒ pH値を下げて使用してください。	20
	「アルカリイオン水」でご飯を炊いて保温しておくとお黄色くなる。	● お米の中の糖分とアミノ酸が、熱で反応して起こるものです。(無害です。) ⇒ pH値を下げて使用してください。	20
	「アルカリイオン水」でご飯を炊くとやわらかくなる。	● お米のでんぷん質が、アルカリ性によりほぐれやすくなり、やわらかめに炊きあがる場合があります。 ⇒ pH値を下げるか、浄水を使用してください。	20
	排水ホースの内側に黒い物質が付着する。	● 空気中の浮遊菌が付着して起きるものです。 ⇒ 害はありませんが、中性洗剤で洗うか新しい排水ホースと交換してください。	—
衛生水を使ったら	「衛生水」から塩素臭がする。	● 洗浄するために生成される「衛生水」の臭いです。故障ではありません。 ⇒ 塩素臭は気分が悪くなるなど、体調を損なうことがありますので、十分に換気をしてください。	25 ↳ 27
その他	通水を始めるとブザーが鳴る。	● 非飲用(自動洗浄、衛生水、強アルカリ、酸性水)の警告音です。	29
	製品本体の底から水が出る。	● 万一製品内に水が入った場合やカートリッジを交換する際にこぼれた水を排水するための穴が底にあります。 ⇒ 出た水はふき取ってください。製品はそのままご使用できます。	—
	本体から「カチッ」と音がする。	● 本器の性能を維持するため、自動洗浄を行った後の電子部品の動作音です。異常ではありません。	29

- 以上の処置を行っても復帰しない場合は、故障の可能性がありますので、ご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店または、ピュアナノZX-05サービスセンターへご連絡ください。
- 長期間使用しないときは、洗浄後、乾燥させてから湿気の少ないところに保存してください。

# 製品を廃棄するときのお願い

この製品には、リサイクル可能な部品が含まれています。ご使用済み製品、カートリッジの廃棄に際しては、お住まいの地域条例などに従って処理してください。

## アフターサービスと保証

### <保証書> (別に添付してあります。)

お買い上げの際に、保証書を販売店からお受け取りになり、「お買い上げ日」・「販売店名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになり大切に保存してください。

#### ● 保証

お客様の正常なご使用方法によって使用され万一故障が生じた場合には、保証書裏面の保証規定内容により、お買い上げの日から1年間は無料修理いたします。

#### ● 有料修理を依頼される場合

お買い上げ日より1年を経過した場合や保証規定以外の修理は、有料修理となります。修理が必要な場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

#### ● 補修用機能部品の保有期間

本製品の補修用機能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用機能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

#### ● 故障が発生した場合や異常を感じた場合

ご使用の製品が故障したり、異常を感じた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。次にお買い上げの販売店まで、「製品の品番 ZX-05」・「故障や異常の具体的な症状」・「保証の有無」・「ご自宅の住所・電話番号」などをご連絡ください。

## 消耗品・別売品のお買い求め方法

### 消耗品

- 交換用カートリッジ  
品番：FW-20CM
- pH測定液
- 衛生水生成用食塩
- 衛生水スプーン

★商品をお買い上げになられた販売店へご注文ください。  
販売店以外でのご注文方法は次のとおりです。

★ピュアナノZX-05サービスセンターへのご注文方法

フリーコール 0120-965-350

受付時間(月～金) 9:30～18:00 ※但し、祝祭日、弊社休日を除く

# 仕様

一般的名称	連続式電解水生成器 (JMDNコード 71024000)		
類別	機械器具 (83) 医療用物質生成器		
医療機器分類	管理医療機器		
販売名	アルカリイオン整水器S2		
医療機器認証番号	231AKBZX00005000		
品番	ZX-05		
定格	AC100V 50-60Hz 2.2A		
給水方式	吐水蛇口分岐栓		
給水接続	レバー切替		
構成	浄水器 (FW-20CM) 本体内蔵型		
消費電力	約220W (待機時:約0.5W)		
本体	質量	約4.1kg (満水時:約5.1kg)	
	寸法	幅255mm×奥行142mm×高さ324mm	
本体通水可能水温		35℃未満 (分岐栓は60℃未満)	
本体通水可能水圧 (動水圧)		70kPa~500kPa	
使用可能水道管圧力 (静水圧)		70kPa~750kPa	
電解生成水量	定格水量	2.5L/分 (水圧100kPa、20℃のとき)	
	吐水口水量	2.38L/分 (水圧100kPa、20℃のとき)	
	排水口水量	0.12L/分 (水圧100kPa、20℃のとき)	
	最大吐水口水量	5.5L/分 (水圧350kPa、20℃のとき)	
連続使用可能時間		アルカリ : 約30分 (注1) 強アルカリ : 約10分 (注1)	酸性水 : 約10分 (注1) 衛生水 : 最大約5分 (食塩15g投入時)
ろ過能力	JIS規格17物質 8,000L	遊離残留塩素 (カルキ) (注2)	ブロモホルム (注2)
		濁り (注3)	テトラクロロエチレン (注2)
		総トリハロメタン (注2)	トリクロロエチレン (注2)
		クロロホルム (注2)	CAT(農薬) (注2)
		ブロモジクロロメタン (注2)	2-MIB(カビ臭) (注2)
		ジブロモクロロメタン (注2)	溶解性鉛 (注2)
		ジオスミン (注2)	ベンゼン (注2)
		陰イオン界面活性剤 (注2)	シス,トランス1,2ジクロロエチレン (注2)
		フェノール類 (注2)	
	浄水器協会自主規格 3物質 8,000L	鉄 (粒子状鉄) (注2)	四塩化炭素 (注2)
アルミニウム (中性) (注2)			
ろ過流量		2.5L/分	
交換の目安		FW-20CM : 約1年 (1日の使用量20L) (注4)	
電源コードの長さ		2.5m	
電源保護装置		ヒューズ (5A)	
製造販売元		株式会社フジ医療器	

(注1) 水質、吐水量、使用環境によって短くなることがあります。

(注2) JIS規格12物質はJIS S 3201試験による除去率80%の試験結果。  
浄水器協会自主規格8物質はJWPAS B規格による除去率80%の試験結果。  
なお、鉄(粒子状鉄)とアルミニウム(中性)はろ過能力を規定しているものではありません。

(注3) JIS S 3201試験によるろ過流量 50%のろ過能力。

(注4) 1日に20L使用した場合です。1日の使用量が増えると、交換時期は早くなります。  
使用水量、水質等によって大幅に短くなることがあります。

## ピュアナノ ZX-05 サービスセンター



0120-965-350

受付:月曜～金曜 9:30～18:00

※但し、祝祭日、弊社休日を除く

### 個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社エヌ・アイ・シーは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。

また、折り返し電話させていただくための、ナンバーディスプレイを採用しています。

なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません、お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

販売元



株式会社 エヌ・アイ・シー

〒213-0031 神奈川県川崎市高津区宇奈根779-4

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2021年5月21日作成 (新様式第2版)